

黒川修三教授還暦記念論冊文集

近大法學

第二十五卷  
第一号

黒川修三教授近影



## 黒川教授の還暦に際して

このたび黒川教授が還暦を迎えられた。ステップされたわけで、それはやがて見事なジャンプへとつながるだろう。それを今、私たちは大きい期待をもって見まもらせてもらっている。教授には健康にも御留意いただき、エネルギーを蓄え、次の見事で大きいジャンプへと是非たくみにつないでほしいものである。

多年、私たち法学部の発展に力を注いでこられた教授にここに心から敬意を表するとともに、今後とも良き先輩・同僚として私たちに御教示下さるようお願い申しあげ、簡単なではありますが、お祝いの言葉とします。

昭和五十二年十月

法学部長 牛尾 茂 夫

黒川教授の還暦に際して……………牛尾茂夫

## 論 説

スペインにおけるバスク問題……………伊藤勝美……………（一）

戦争権限法の成立とその意義……………奥原唯弘……………（二五）

公職選挙法等改正要望事項（昭和五十年）

に対する意見……………和田鶴蔵……………（七一）

有限会社社員の設立段階における義務……………増田政章……………（一二七）

INCOME TAX SIXTH EDITION-COPYRIGHT

BY WILLIAM A. RUTER, ……………中西正安……………（二八四）

資 料

動産物品売買における所有権移転の

時期に関する萬国標準判例十題……………村井藤十郎……………(二六七)

ジェムズ「民事訴訟手続」(要訳)(一)……………若林安雄……………(二二七)

黒川修三教授の経歴と著作目録……………(二八五)

INCOME TAX SIXTH EDITION-COPYRIGHT

BY WILLIAM A. RUTTER.

.....*Masayasu Nakanishi* ( 5 ) (284)

Materials

Ten standard cases on theTime of Transfer of  
pnoerty in Dale Contract in the Law of England.

..... *Tojyuro Murai* (167)

Fleming James, Jr. " Civil Procedure"

.....*Yasuo Wakabayashi* (217)

# KINDAI HŌGAKU

## THE LAW REVIEW OF KINKI UNIVERSITY

October 1977

---

Vol. XXV

No. 1

---

---

### Contents

---

#### Articles

The Basque Problem in Spain ..... *Katsumi Ito* ( 1 )

The Enactment of the War Powers Resolution  
and Its Significance. .... *Tadahiro Okuhara* (25)

An Opinion to a Demand for Amendment of the  
Public Office Electoral Law and Others (S. 50)  
..... *Tsuruzo Wada* (71)

Die Pflichten der Gesellschaftern für die Gründungs  
Vorgänge bei der GmbH. .... *Masaaki Masuda* (127)

---

## THE LAW SOCIETY OF KINKI UNIVERSITY

OSAKA JAPAN



# 黒川修三教授の経歴

執筆者紹介 (執筆順)

伊藤勝美 (法学部助教)

奥原唯弘 (法学部教授)

和田鶴藏 (法学部教授)

増田政章 (法学部講師)

中西正安 (法学部教授)

村井藤十郎 (法学部教授)

若林安雄 (法学部助教)

編集委員

委員長 中西正安  
委員 播磨良承  
委員 井上靖雄

昭和五十二年十月二〇日 印刷  
昭和五十二年十月二五日 発行

編集人 近畿大学法学会

印刷人 溝田保

印刷所 近畿大学出版印刷局

近畿大学法学部内

発行所 近畿大学法学会

東大阪市小若江三丁目四十一番  
電話大阪(721)二三三二番  
振替口座大阪二五一二五  
郵便番号 五七七

## 第二十四卷第二号 目次

### 論 說

公職選挙法等改正要望事項（昭和四九年度）  
に対する意見

和田 鶴 蔵

特許協力条約とパリ条約の關係

——とくに優先日をめぐる論点——

播 磨 良 承

英法における経済上の不法行為

の研究序論（一）

末 包 留三良

有限会社による自己持分の取得

——西ドイツおよびスイスにおける——

増 田 政 章

## 第二十四卷第三・四号 目次

### 論 說

和田教授の古稀に際して

牛 尾 茂 夫

選挙運動費の支出制限を違憲としたアメリカ連邦最高裁の

判例と選挙資金問題の再考（一）

石 田 栄 二 郎

実施契約と税法会計

中 西 正 安

カナダ外交の現況

——多角化政策に関する若干のノート——

伊 藤 勝 美

仮装離婚について（一）

前 田 正 昭

米国製造品責任法における今日的課題

有 田 喜 十 郎

スイス有限会社における

社員の責任についての基礎

増 田 政 章

意匠の新規性・創作性に関する研究

若干の比較法的検討

播 磨 良 承

平等権と租税

上 野 林 平

### 資 料

イギリス「動産売買法」第十四条

第一項の判例八題

村 井 藤 十 郎

和田鶴蔵教授の経歴と著作

# 経歴

大正五年七月二二日

滋賀県愛知郡西押立村字横溝二三

昭和二十一年三月

右立命館大学退職

七四番地において父定吉母さゝの

昭和二十一年

眞日本社勤務

次男として出生。

昭和二十三年

四明書房主宰

大正十二年四月一日

滋賀県愛知郡西押立尋常高等小学校に入学。

昭和二十七年六月

近畿大学法学部非常勤講師

昭和四年三月三一日

右同校尋常科卒業

昭和二十八年四月一日

近畿大学助教授・法学部勤務

昭和四年四月一日

滋賀県立八日市中学校に入学

昭和三十一年四月一日

近畿大学教授

昭和九年三月三一日

右同校卒業

昭和三十八年四月一日

近畿大学法学部長

昭和九年四月一日

立命館大学予科入学

昭和三十九年四月一日

近畿大学法学部長

昭和十一年四月一日

立命館大学法経学部政治学科入学

昭和三十九年八月二十日

滋賀県国道八号線にてタクシー衝

昭和十四年三月三一日

右同大学卒業

突事故で被災重傷

昭和十四年六月

立命館大学研究生

(小野村教授法学部長代理)

昭和十六年

立命館国防学研究所助手

昭和四十年三月三一日

近畿大学法学部長辞任

昭和十七年四月一日

立命館大学講師

昭和四十二年六月

近畿大学法学部長に再選

昭和十八年

立命館大学法学部学徒動員課兼務

昭和四十五年十月一日

近畿大学法学部長

昭和十九年

立命館大学助教授

昭和四十七年十月一日

近畿大学法学部長

昭和十九年

立命館専門学校教授

昭和四十九年十月一日

近畿大学法学部長

昭和二十年

立命館大学法学部教学課長

昭和五十一年九月三十日

近畿大学法学部長辞任

昭和五十一年十二月二十日 近畿大学留学生別科長

昭和五十二年二月十五日 京都府久世郡久御山町宇治バ

イパス附近で再びタクシー事

故で被災重傷

昭和五十二年六月 近畿大学留学生部長

近畿大学評議員

日本国際政治学会々員